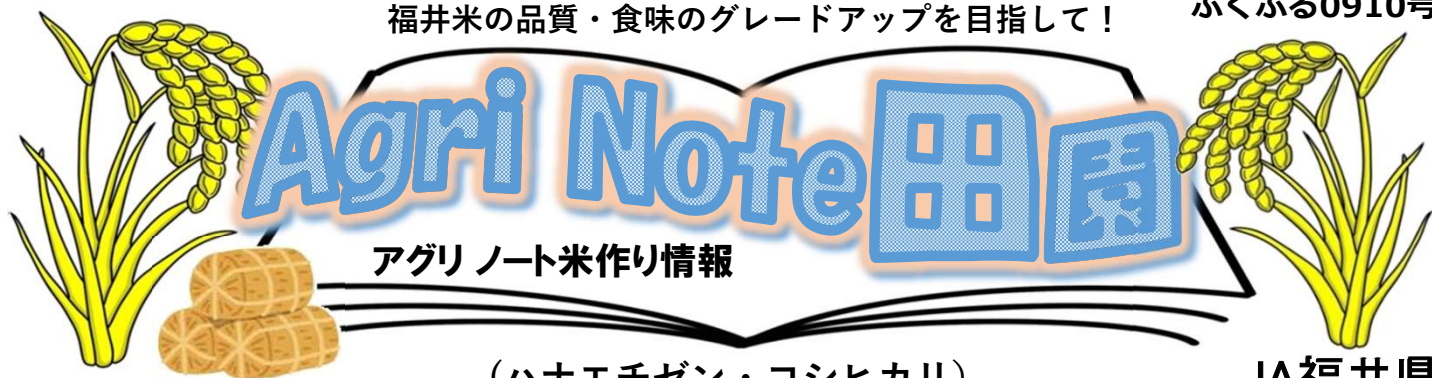




(ハナエチゼン・コシヒカリ)

JA福井県

9月から中生の刈取が始まります。早刈りは未熟粒が増加し、品質低下を招き、遅刈りは立毛中の胴割粒や着色粒が多くなったり、倒伏による収量低下を招きます。天気予報を確認し、適期に刈取れるようにしましょう。

コンバイン作業中の事故が毎年起こっています。作業に十分注意して、適度な休息をとりましょう。刈取後は早めの土づくり肥料の施用をお願いいたします。

1. 栽培日誌の提出をお願いします！

品種毎に栽培日誌の提出をお願いいたします。正確な栽培日誌は安心安全な福井米にかかせません。

- 肥料や農薬の使用量と使用期日を正確に書きましょう。
- 田植え日、刈り取り日(予定)の記載も忘れずに！しっかりと濃い字で記入してください。
- お米を出荷される際、必ず提出していただきます。ご不明な点等ございましたら、各支店の営農指導員までお願いします。



2. 土づくり

おいしい、売れる米づくりの基本は、土づくりです。稲刈り後、早期に土づくり資材を施用して、耕起してください。

◆ 土づくりの基本

- ・ 土壤改良資材の施用
- ・ 稲わらの早期鋤きこみ・作土 15cm以上の耕耘

土壤改良資材効果

ケイ酸

- いもち病にかかりにくくなる
- 倒伏しにくくなる
- 登熟歩合が向上する
- 千粒重が高まり品質が良くなる

リン酸

- 生育初期に分けつが促進される
- 食味が向上する

腐植

- 肥効が高まる
- 不良条件下でも収量が安定する

田起こしについて

みかけの深さ

作土深さ(15cm位)

- 稲わらを分解する微生物は、地温が下がると活動が低下します。地温が15℃以上確保されている10月中旬までに、土づくり資材を施用し耕起しましょう。
- 深耕、15cm以上に努めましょう。作土が深いほど収量性が高まります。

3. 福井のお米はJA福井県へ出荷をお願いします！

令和6年度福井米の集荷運動実施中!!

コシヒカリの出荷は
JA福井県へ!!

